

「あの物品、在庫ある？」 その問い合わせ、 AIが先に受けます。

病棟・各部署からの問い合わせ対応を

9割 削減

「在庫ある?」「昨日の払出は?」「救急カート使った」
——資材部・SPD室の時間を奪う問い合わせを、AIが一次受け。
現場は物品を選ぶだけ。その場で答えが分かります。

選ぶだけ・声だけ

物品を選ぶだけ。
マイクに話すだけ
でも入力できる

AIがその場で回答

在庫・発注・納品・
払出が
ひと目で分かる

ワンクリック引き継ぎ

解決しない時は
スタッフへ。
内容もそのまま伝わる

導入効果 | 現場も担当も、こう変わる

判断は人・処理はAI

決まった照会AIが回答。
人は判断と例外対応に集中

対応工数を9割削減

電話していた在庫確認が、
その場で完結する

品質が落ちない

担当者が代わっても、
システム化と記録で劣化しない

まずは30分の
オンライン説明会から。
実際の画面を見ながらご説明します。

お問い合わせ先

☎ 087-887-8881

✉ medical-all@dynaxt.co.jp

🌐 <https://dynaxt.co.jp>

どんなしくみ？

病棟・各部署からの問い合わせを、AIが一次受けします。
現場は知りたい物品を選ぶだけ(手が離せない時はマイクに話すだけ)。
AIが物流データにもとづき回答。解決しない時だけワンクリックでスタッフへ。

問い合わせ対応の流れ

病棟・各部署(物品を選ぶ・音声入力)

①

AIがその場で回答

最終発注日・納品日、全部署の在庫、払出や発注の推移がひと目で。

約9割

ここで解決

✓解決

↓ 解決しない時だけ、ワンクリックでスタッフへ引き継ぎ

②

ワンクリックでスタッフへ引き継ぎ

受け手の画面に、どの部署の誰が・どの物品を・何を確認したいかがそのまま表示。

具体例 | ある日の病棟

14:20

Q. 「手術部のニトリルグローブ、在庫ある？」

→ 物品を選ぶと、全部署の在庫と最終納品日を表示。電話せず解決。

①自己解決

15:10

Q. 手が離せない。両手がふさがっている。

→ マイクに「ニトリルグローブの在庫」と話すだけで入力・回答。

①自己解決

16:05

Q. 特殊材料で画面だけでは解決しない。

→ ワンクリックでスタッフへ引き継ぎ。受け手に内容が表示、聞き直しゼロ。

②引き継ぎ

安心して使えます

- ✓ 現場は物品を選ぶだけ・音声入力にも対応。ITが苦手な方でも使えます
- ✓ 問い合わせの内容と回答は記録が残り、後から確認できます